

開催レポート

# 「関東支部 新春フォーラム2011」

2011年1月20日、東京コンファレンスセンター品川で

ユニシス研究会 関東支部が「新春フォーラム2011」を開催しました。

新春フォーラムは、毎年1回、ユニシス研究会の関東支部が主催するイベントです。今回は、84社・160名を超える会員の皆様が参加されました。

オープニングでは、ユニシス研究会関東支部 福島雄治支部長（オリンパスメディカルシステムズ株式会社 統括本部 医療IT推進部 課長）から、新年のごあいさつと2010年度の関東支部の活動報告が述べられました。

引き続き、基調講演として、元NHKワシントン支局長、

外交ジャーナリストの手嶋龍一氏から、「激動する国際情勢と日本の針路」をテーマに、日米同盟や中国・ロシア・北朝鮮問題などの最新情勢を講演いただきました。

次に、「夢・挑戦、そして人とのつながり」と題した特別講演で、2007年5月単独世界一周ヨットレース「50CEANS（ファイブオーシャンズ）」「クラスI」で世界第2位となった海洋冒険家の白石康二郎氏に、世界の海を走る過酷なヨットレース経験で培った人生観や価値観を、豊富な映像を交えながら講演いただきました。



手嶋 龍一氏

## Profile

外交ジャーナリスト・作家・元NHKワシントン支局長。9.11同時多発テロ事件に際しては11日間にわたる24時間連続放送を担い、その冷静で的確な分析は視聴者の圧倒的な支持を得た。2005年にNHKから独立後は、外交・安全保障問題を素材に、執筆活動を展開。著書『ウルトラ・ダラー』がベストセラーに。近著『葡萄酒か、さもなくば銃弾を』では、バラク・オバマ大統領、ヒラリー・クリントン国務長官の素顔を描いている。現在は、慶応義塾大学大学院教授として後進の指導にも取り組む。



白石 康次郎氏

## Profile

海洋冒険家。1967年神奈川県生まれ。三崎水産高等学校でエンジニアの勉強をし、卒業後、多田雄幸氏に弟子入り。26歳の時、176日間ヨットでの史上最年少単独無寄港世界一周の記録を樹立。その後は、海だけでなく、数々のアドベンチャーレースで活躍。2002年、単独世界一周ヨットレース「アラウンドアローン」に出場。2007年5月単独世界一周ヨットレース「50CEANS」「クラスI」で世界第2位となり、日本人初（アジア人初）の快挙を達成した。

## 関東支部長に聞く



ユニシス研究会 関東支部長  
**福島 雄治**  
 （オリンパスメディカルシステムズ株式会社）

### 関東支部の特徴

関東支部は、首都圏の企業を中心に210社が参加しています。研究活動や先進的な企業の訪問、著名な講師によるセミナーなどを通じて、情報収集・異業種交流の場として活用していただいています。

### 2010年度の主な成果

5月に株式会社TBSテレビ様のご協力により、TBS放送センターを見学しました。9月には全日本空輸株式会社様のご協

力のもとANA機体メンテナンスセンターを見学し、ヒューマンエラー対策など日頃の業務に応用可能な考え方を学びました。企業見学は、IT部門をはじめ、さまざまな部門の方にとって大いに参考になっているようです。

### 2011年度の抱負

今年は、研究活動\*をさらに活発化させ、将来のキーマンを育成する場としても発展させていきたい。研究テーマも、ITだけでなく幅広い分野から会員主導で抽出し、実ビジネスに役立つ研究活動を進めていきます。ゆくゆくは、会員企業間で新しいビジネスモデルを創出できればと考えています。

\* 複数企業からメンバー数人が集まり、さまざまなテーマについてグループ単位で研究を行う活動であり、1年間の活動成果を3月に発表します。今年度は、26グループ約190名が参加しています。

